目　次

巻頭言　学会誌の刊行にあたって　大村敦志　1

第１編　設立総会・第１回学術大会〔2010年９月５日(日)〕

第１部　設立総会　設立準備委員会の活動報告　青山善充　4

第２部　分科会

第１分科会（幼稚園・小学校）の研究発表の総括　村松　剛　6

子どもの公正概念発達論にもとづく立憲主義道徳学習
――米国キャラクター・エデュケーション教材を手がかりに　中原朋生　8

小学生の発達段階を考慮した法教育プログラム　後藤直樹　19

小学校第６学年社会科で行う法教育
――国民の司法参加を取り上げた実践　窪　直樹　29

第２分科会（中学校・高等学校）の研究発表の総括　磯山恭子　39

アメリカに観る法廷での法教育　神谷説子　41

高等学校における法教育の展開
――東京都高等学校法教育研究会の議論を手がかりとして　渥美利文　50

法的な見方・考え方を身につける授業づくりをめざして　古家正暢　63

第３分科会（高等学校・大学）の研究発表の総括　渡部竜也　73

「ぶどう園の労働者」を考える　河村新吾　75

シェークスピアで模擬裁判――カナダにおける「法と文学」　山下純司　82

第３部　基調講演　法教育からみた利益考量論　大村敦志　88

第４部　パネルディスカッション

法教育のミニマム・エッセンシャルズを問う　95

司　　会：鈴木啓文，橋本康弘

パネリスト：大杉昭英，土井真一，根本信義，吉田俊弘

第２編　設立準備総会・シンポジウム〔2009 年 12 月６日(日)〕

第１部　設立準備総会　法と教育学会設立準備にあたって　大村敦志　118
第２部　基調講演　司法制度改革と法教育　佐藤幸治　120
基調講演　市民性教育からみた法教育　小玉重夫　126
第３部　各界からのメッセージ　法と教育学会設立に向けて　134
第４部　法と教育学会への期待
法と市民の距離を近づけよう　青山善充　138
第５部　法教育の新たな理論と実践に向けて
法教育のこれまでの取組みについて　鈴木啓文　140
小学校教育現場から法と教育学会に期待するもの　窪　直樹　144
中学校教育現場から法と教育学会に期待するもの　仲村秀樹　148
高等学校教育現場から法と教育学会に期待するもの①　河村新吾　151
高等学校教育現場から法と教育学会に期待するもの②　藤井　剛　158
第６部　パネルディスカッション　法教育のめざすもの　162
司　　会：鈴木啓文，橋本康弘
パネリスト：江口勇治，大倉泰裕，落合　隆，館　潤二
中川深雪，村松　剛

第３編　学会通信

法教育関連ニュース　185
文献紹介　197
法と教育学会規約　200

※第１編における執筆者，パネリスト等の所属・肩書は 2010 年９月時点のもの
※第２編における執筆者，パネリスト等の所属・肩書は 2009 年 12 月時点のもの